

「第3次野洲市子どもの読書活動推進計画」の実現のための取組(案)

資料4

	家庭	地域	学校・園
2020	<p>4か月健診時に実施しているブックスタート事業を継続し、家庭における読書活動を推進する。 幼児期の健診時や市の広報誌などを活用して読書活動への関心を高める。 【図書館】 ブックスタート後の家庭における読書について調査して状況を把握するとともにフォローを行う。 園における読書の推進状況について把握する。 【こども課】</p>	<p>読書に関わるボランティア活動をされている団体の情報収集を行い、図書館資料の貸出等により団体の活動を支援する。 【生涯学習スポーツ課・図書館】</p>	<p>学校長や園長、学校図書館の担当教員から聞き取りを行い、各学校、園における読書活動の取組や学校図書館、園の書架の実情等を調査する。 【学校教育課・図書館・こども課】 学校図書館の蔵書を把握し、資料として古くなった図書の廃棄や蔵書、書架の整理整頓を行い必要な図書を充実させるとともに、児童、生徒が来館したい学校図書館を作る。 【学校教育課・図書館】 本に親しむ機会をつくるため、絵本等の整備・充実を図る。 【こども課・図書館】 学級文庫用としても利用できる本の団体貸出を実施する。 【図書館】</p>
2021	<p>野洲市PTA連絡協議会を通じ、家庭での読書活動推進の取組を計画していただくよう働きかける。 【生涯学習スポーツ課】</p>	<p>ボランティアの技術向上のための研修会を実施する。 【図書館】</p>	<p>身近に本を手にとることができる読書環境に必要な図書館ボランティアグループを各学校に配置する。 児童会、生徒会活動として学校図書館の利用促進、読書活動の推進を図る。 【学校教育課】 絵本等の整備・充実を継続し、本とふれあう時間が持てるよう絵本の貸出を行う。 【こども課】</p>
2022	現状の把握と課題の整理を行い、必要に応じて見直しを行う。		
2023	2022年度の間接整理において見直された取組を行う。		
2024	第3次計画の取組の成果と課題を検証する。		
2024	<p>子ども1人当たり児童図書貸出冊数の目標を達成する。 (28冊/人) 【図書館】</p>	<p>需要に応じてボランティアによるお話会等をコミュニティセンターや学校・園などで開催できる体制を確立する。 【図書館・生涯学習スポーツ課】</p>	<p>子どもの読書活動に関する調査における不読率の目標を達成する。(小学校:2%、中学校:15%) 【学校教育課】 園児1人当たりの蔵書冊数の目標を達成する。(15冊/人) 【こども課】 読書活動においてボランティア等と協力している校・園の割合を達成する。(83%) 【学校教育課・こども課】</p>